

道

2022・9・7

通信 No 1699



《本日の練習 6時～8時半》 清水先生 小坂先生
・モルダウ ・ワクワク ・群青 ・大地讃頌
(1部全ての楽譜を持参ください)

ひまわり

《9月14日の練習 6時～8時半》 小坂先生 二宮先生
・3部全ての曲・モルダウ・ワクワク
吉野町市民プラザホール

《私と音楽人生》

小学6年生の学芸会で、ハーモニカを吹く。(曲名は忘却の彼方に)

中学生になり、小遣いで初めてシューベルトの「未完成交響曲」のレコードを買う。

中学3年の時、数人でトランペットやクラリネットなど、吹奏楽の練習が始まり、入部を希望するも、音楽の成績が「5」でないからと断られる。

高校に入学と同時に、吹奏楽部に入部。トランペットを吹きたかったが音が出ず、ホルン担当となる。

大学では映画「禁じられた遊び」の主題歌を弾きたくて、ギターアンサンブルに入部。

ギターは、教則本を読みながら、自己流での練習となる。

卒業後、2年ほどギター教室に通ったが、仕事が忙しくなり、やむなく退会。

クラシックのレコードやCDを聞くだけで、その後楽器に触れることがなくなったが、50歳代になり老後の趣味を持とうと考え、フルートを習い始める。その後約20年間フルートを吹いてきた。仕事をしていたときは、あまり練習時間も無かったが、退職後熱心に練習に取り組んだ。しかしながら、上達はなかなか難しかった。

退職間近に合唱団「道」に入団。合唱は中学の授業以来で、声もまともに出なかった。ボイストレーニングや指揮者の指導で、口の中を大きくすることや、高音は後頭部上から前方へ、腹筋を使うことなど、フルートと共通することが多いことに驚いた。

コロナ禍で最近50年ぶりにギターを再開。右手も左手も隣の弦を押さえたり弾いたり、感覚が元に戻るのに時間がかかりそうだが、意外に弾けそうな気がして、認知症予防には良いかもしれないと思っている。「道コン」目指そうかな？！

我が人生、音楽と共にあり！ 最高！ (テナー 安部哲夫)

チケット等委員会 2022年9月28日(水) 3時00分～5時00分 岡野互助会館

運営委員会 2022年10月5日(水) 2時30分～5時00分 県民サポートセンター

企画選曲委員会 2022年10月12日(水) 3時00分～5時00分 岡野互助会館